

東京ビッグサイトでシーアスパラガス栽培システムを展示しました

平成 30 年 7 月 11 日から 13 日まで東京ビッグサイトで開催された「施設園芸・植物工場展 2018」に、福井県内の種苗会社である福井シード(株)が、エネ研と共同開発した「シーアスパラガスの通年型水耕栽培システム」を出展しました。

シーアスパラガスは、国内ではあまり馴染みがありませんが、ヨーロッパやアジアなどの海岸の塩湿地に自生しており、ハワイの海岸では水耕栽培されています。アカザ科の植物で日本名は厚岸草(アツシウ)ですが、アスパラガスに形が似ているのでシーアスパラガスと呼ばれています。海水で育つ塩生植物で、ミネラルなどの栄養価が高く、塩味でシャキシャキする食感からイタリア料理やサラダなどの食材として親しまれています。しかし、国内の気候では栽培が難しく、一年を通して収穫することはできませんでした。今回、独自の水耕栽培技術をベースとした育成システムの開発により植物工場での 1 年を通じた栽培が日本で初めて可能となりました。

会場では多くの来場者が足を止め、栽培方法について興味深そうに質問していました。エネ研では、このシーアスパラガスが福井の新たな特産品となるよう、関係機関と連携して普及を進めていくことを計画しています。



福井シード(株) 展示ブース



シーアスパラガスの展示

平成 30 年度 公募型共同研究が決定しました

エネ研では、福井県内をはじめ、関西・中京圏の大学・研究機関等との共同研究を推進しています。平成 30 年度も例年同様、大学・研究機関等とエネ研の研究者が共同で研究開発を行う「基礎研究」と、事業化・実用化を目指す企業を研究体制に加えた「産学連携研究」に関する公募を行ったところ、14 件の提案があり、審査の結果、下記のとおり 8 件の採択を決定しました。

【産学連携研究枠 (1 件)】

件名	提案機関[提]、参加企業[企]、協力機関[協]	エネ研担当部署
レーザー除染技術の土木建築分野への応用・実用化研究	[提]光産業創成大学院大学 [企]KYLAS(株) [協]三協防水(株)、辻工業	レーザー技術開発室

【基礎研究枠 (7 件)】(掲載は提案機関 50 音順)

件名	提案機関[提]、協力機関[協]	エネ研担当部署
Silicon-on-insulator microdosimeter を用いた粒子線場における脳壊死形成に関するマイクロシメトリ	[提]京都大学	粒子線医療研究室
DLC 膜の医用応用のための親水性制御に関する研究	[提]京都大学 [協]産業技術総合研究所	エネルギー材料グループ
福井県での栽培に最適化した酒米“新山田錦”の育成	[提]福井県立大学	生物資源研究室
陽子線頭頸部がん治療における放射線性口腔粘膜障害の発症動態および病態の解析	[提]福井大学	粒子線医療研究室
子宮頸がんに対する粒子線治療の有効性と治療効果予測に関する基礎的検討	[提]福井大学	粒子線医療研究室
カバノアナタケによる抗糖化物質の生産とその解析	[提]福井大学	生物資源研究室
大気雰囲気型反跳粒子検出法を用いたラジカル含有リチウム酸化物の常温水分解による水素生成機構の解明	[提]名城大学	エネルギー材料グループ

平成30年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の交付を決定

エネ研では、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」に基づく地域産業の創出・育成の一環として、「嶺南地域新産業創出モデル事業（補助金）」を実施しています。今年度は、募集期間内（4月20日から5月18日）に応募のあったものについて、6月7日に審査委員会を開催し、以下の5件のテーマを採択し、補助金の交付決定を行いました。

この補助金については、「基礎研究枠」と「実用化研究枠」があります。7月31日から二次募集を行っており、エネ研のホームページで詳細をお知らせしていますので、嶺南地域の企業の皆様は、ぜひ応募をご検討ください。

【基礎研究枠（1件）】（補助限度額200万円/件）

テーマ名		代表企業名
新規	電子線を利用した繊維素材の改質「濃染化」	(株) ウエマツ

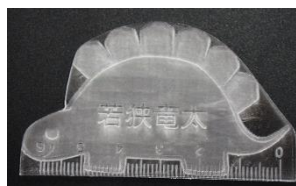
【実用化研究枠（4件）】（補助限度額600万円/件）

テーマ名		代表企業名(50音順)
新規	UV-C照射LEDチップ利用により省エネ性・安全性を高めた植物工場培養液の殺菌機開発	(株) 木田屋商店
継続	放射線照射技術による彩り豊かな新規眼鏡枠の開発	(有) ウチダプラスチック
	自動洗浄機能を付加した新型雨水貯留タンクの開発	(株) 日盛興産
	原子炉格納容器内で使用する塗装用塗料のSA時健全性確認試験の研究	若狭技研工業(株)

施設公開イベント「エネ研てんこもり2018」を開催します

エネ研では、一般市民の方に科学に親しんでいただくことを目的とし、19回目となる施設公開イベント「エネ研てんこもり2018」を開催します。今回は、「レーザーを使ったオリジナル定規づくり」などのイベントを用意しておりますので、ご家族、ご友人等お誘い合わせの上、お越しください。詳細につきましては、エネ研のホームページまたは別途配布の案内チラシをご覧ください。

- 日時 平成30年8月18日(土) 9:30~15:30
- 内容 オリジナル定規づくり、ミニSL乗車体験、ボトルフラワー工作、フォトフレームづくり、電気のお仕事体験、放射線測定体験、施設見学等
- お問合せ 企画支援広報部 (☎ 0770-24-7273) まで



オリジナル定規づくり ミニSL乗車体験

エネ研・新メンバー紹介（平成30年7月～）



産業育成部
次長補佐

やまもと ひろゆき
山本 浩幸

担当：廃止措置説明会・
情報交換会、研究
開発補助金の総括



国際人材育成グループ
次長補佐

ひろせ ゆきのぶ
廣瀬 之信

担当：国際人材育成グル
ープの総括



国内人材育成グループ
次長補佐

かねしま よしあり
金島 慶在

担当：国内人材育成グル
ープの総括

本誌を読まれてのご感想、ご意見を下記担当あてお寄せください。また、エネ研では、福井県内の企業を訪問し、研究ニーズとシーズのマッチングを行っております。訪問をご希望の方も、下記担当までどうぞ。

郵便：〒914-0192 福井県敦賀市長谷 64-52-1

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター エネ研ニュース担当 あて

E-mail : kikakushien@werc.or.jp TEL : 0770-24-7270 FAX : 0770-24-7275

